

志賀原子力発電所 マンスリーレポート（2018年9月分）

2018年10月10日
北陸電力株式会社

志賀原子力発電所の事故・故障等の情報および運転保守情報(2018年9月分)を、下記の通りお知らせいたします。

記

■ 事故・故障等の情報

該当する事象はありませんでした。

■ 運転保守情報

○連絡区分Ⅰ

該当する事象はありませんでした。

○連絡区分Ⅱ

該当する事象はありませんでした。

○連絡区分Ⅲ

志賀原子力発電所2号機 非常用ガス処理系活性炭フィルタ加熱用ヒータの不具合について（別紙参照）

以上

別紙：志賀原子力発電所2号機 非常用ガス処理系活性炭フィルタ加熱用ヒータの不具合について

事故・故障等の情報

法令・安全協定等に基づき、国、石川県、志賀町等関係自治体に連絡しているもの

運転保守情報

法令および安全協定には該当しませんが、連絡基準覚書[※]等に基づき石川県、志賀町等関係自治体に連絡しているもの

※ 連絡基準覚書

石川県、志賀町との間で締結した「志賀原子力発電所における石川県・志賀町への連絡基準に係る覚書」

（参考）連絡区分Ⅰ：直ちに連絡が必要なもの

連絡区分Ⅱ：区分Ⅰよりも緊急性の程度は低い、速やかな連絡が必要なもの

連絡区分Ⅲ：保守情報として定期的（原則、翌月10日まで）に連絡することが適当なもの

志賀原子力発電所2号機

非常用ガス処理系活性炭フィルタ加熱用ヒータの不具合について

志賀原子力発電所2号機（第3回定期検査中）において、2018年9月21日（金）19時17分、非常用ガス処理系^{※1}のA系ヒータ^{※2}の異常を示す警報が発生しました。状態を確認したところ、運転していたA系ヒータのアフタヒータ(A)ファンが停止していたため、予備のB系に切り替えて運転しました。

また、停止したA系のアフタヒータ(A)ファンを予備品と取り替えました。

調査の結果、アフタヒータ(A)ファン電動機の軸受部の回転不良により、ファン電動機の保護装置が作動し、停止に至ったものであることを確認しました。

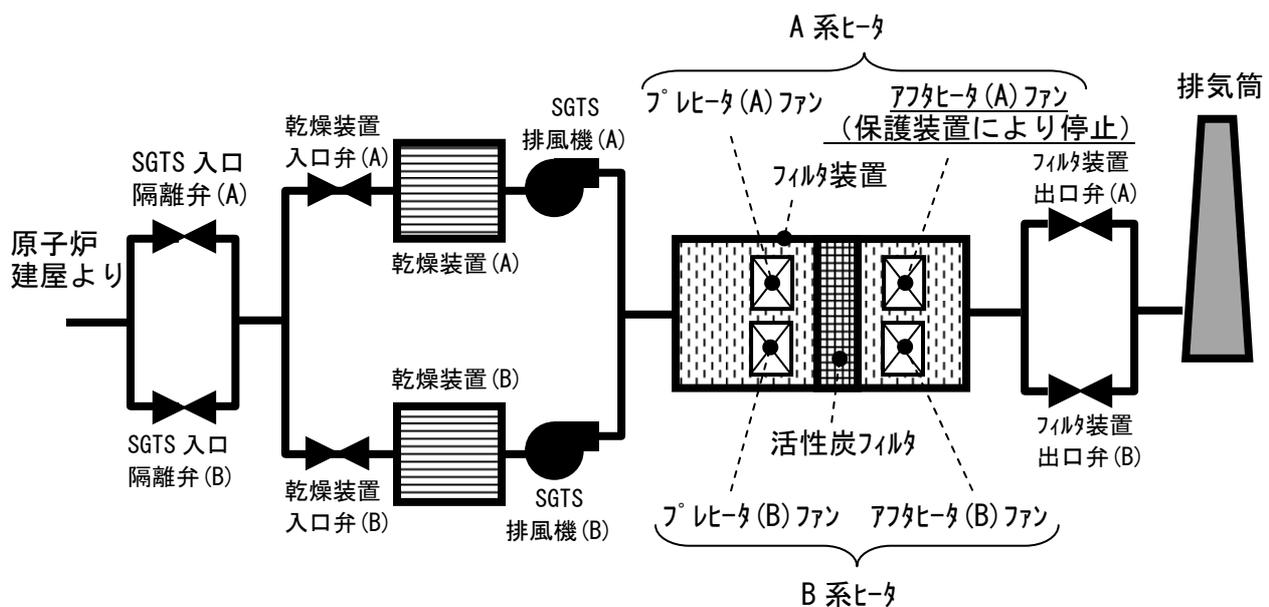
なお、外部への放射能の影響はありませんでした。

※1 非常用ガス処理系（SGTS）：

万一の原子炉建屋内の放射性物質放出時等に、建屋内の放射性物質を活性炭フィルタなどで除去することにより、放射性物質が直接外部に放出されることを防止するための設備。

※2 ヒータ：

活性炭フィルタの性能を維持（活性炭のよう素吸着性能が空気中の湿度により劣化するのを抑制）するために活性炭フィルタの前後にファン付きのヒータを1台ずつ設置。（プレヒータ(A)ファン、アフタヒータ(A)ファン）



非常用ガス処理系 系統概要図